



2012-2013 年度

国際ロータリー会長 / 田中 作次
2690地区ガバナー / 森田 昭一郎

会長 / 黒田 昌弘 副会長 / 飯塚 大幸
幹事 / 釜屋 治男 会計 / 河原 治子

平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町2280-1 平田商工会議所2F
TEL: 0853-63-3232 / FAX: 63-5365 / IP: 050-5204-5816
URL: <http://hirata-rotary.jp/> Mail: office@hirata-rotary.jp

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

例会プログラム

例会日	卓話者	演題
5月23日	前出雲市教育長 中尾一彦 様	教育再生実行会議第二次提言を考える
5月30日	夜間例会 18:30 ~	
6月6日	会員	会員スピーチ

出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前回補正出席率
41	28	13 (4)	75.68 %	92.11 %

欠席者

大島治 / 園山 / 高砂 / 石原俊 / 土江 / 原泰 / 小汀 / 曾田 / 持田稔
(山根 / 牧野 / 木村 / 遠藤)

来訪者

大沼忠弘(東京大森)



メークアップ

なし

次回例会受付担当

(6月6日) 板垣文江 / 飯塚大幸 / 飯塚詔夫

(6月13日) 原 泰久 / 石原輝男 / 伊藤義徳

近隣クラブ例会情報 (メークアップを考えましょう)

(出雲)

(松江) 赤文字 例会変更

月	出雲中央 6/24	松江南 6/24
火	出雲 6/25	松江しんじ湖 6/18 6/25
水	大社	松江 6/19 6/26
木		松江東
金	出雲南 6/21(休)	

会長挨拶

あと一ヶ月の任期

早いようで任期も残すところあと一月ばかりとなりました。今頃になって、この一年、この平田ロータリークラブで私は何をしてきたのか、と反省だらけです。自分の仕事と併せての行動は、私にとっては、正直、きついものですが、何とか、皆様のお陰でクリアできそうです。

一年前の会長挨拶の文面をみても、会長の資格要件を五つ述べていましたが、一つもクリアしていません。恥ずかしい限りです。私の所信表明が、「ロータリーを楽しもう」と「会員増強」でしたが、これも100%とはいえません。もう一度、会長職を受けることは絶対にありませんが、別の角度から行動・参加をさせていただきます。

来月の6月は、自分の仕事面で、ほんの少しゆとりができそうですので、私の目標である会員増強に、もう少し力をいれてきます。

なお、次年度の会長ほか理事・役員は諸々の大きな行事等があります。メンバー一丸となって行動していきましょう。

幹事報告

1. 例会変更

松江東 RC 6/20(木) 夜間例会

受付 12:00~12:30 ホテル一畑

2. 休 会

松江東 RC 6/27(木) 定款により

受付 12:00~12:30 ホテル一畑

3. 事務局休局 5/24(金)

理事会決定事項

遠藤栄会員より5/23以降の出席規定免除の申請書が提出され、クラブ定款第9条第3節(b)により承認されました。

スマイル

黒田・楨野・石原俊 (前出雲市教育長のご来訪を歓迎して。)

釜屋・内田 (中尾一彦様、スピーチよろしくお願ひ致します。)

大沼忠弘様、ようこそいらっしゃいました。)

園 (大沼忠弘様、中尾一彦様 ようこそいらっしゃいました。)

又、本日所用の為早退させていただきます。)

黒田 (東京大森ロータリークラブの大沼忠弘様 ようこそいらっしゃいました。)

飯塚大 (中尾一彦様 ようこそいらっしゃいました。6/8 のんのんばあウオーク大会では大変お世話になります。よろしくお願ひします。)

恒松 (無事モンゴルから帰りました。)

黒田 (事務局 新ヘアースタイルを祝して。)

スピーチ・例会行事

「教育再生実行会議第二次提言を考える」

前出雲市教育長 中尾一彦 様



教育改革に関しては、安部政権が重要

課題として位置付け教育再生実行委員

会(20名の有識者で構成)において4/15

第二次提言がなされ、その提言内容を考察しながら、皆さまに理解されていない教育行政についてお話をいただきました。ちなみに、第一次提言は、2/25にいじめについて提言されています。これらはホームページでも閲覧することができますので、興味ある方は是非ご覧ください。

第二次提言は、教育委員会制度等のあり方についてと言う内容です。

1) 地方教育行政の権限と責任を明確にして、全国どこでも責任ある体制を築く。... 出雲では、学校でなにかあれば、他市域のようにマスコミ対応を校長にやらせないこととなっています。あくまで現場の回復のための指揮をとるようにとそうなっています。

2) 責任ある教育が行われるよう、国、都道府県、市町村の役割を明確にし、権限の見直しを行う。... 特に思うところは、県費負担教職員の人事権は市町村に移譲するのが望ましいと思う。なぜなら地域性などのことをよりよく知っている、地域で育ってきた人が地元で教員となった方が望ましい。

3) 地方教育行政や学校運営に対し、地域住民の意向を適切に反映する。... コミュニティスクールに関しては、出雲市は先進地である。いろいろな取り組みがなされています。

学校とは、先人たちがお金を出し合って地域に築き、脈々と受け継がれてきたものです。このことを忘れないで欲しいです。